



笑顔と輝きに満ちた谷原中

# 谷原中だより

練馬区立谷原中学校

校長 山根 浩孝

平成 26 年 1 月 30 日

第 18 号

## みんなが気持ちよく過ごせる集団を

校 長 山根 浩孝

今週で1月が終わります。今月は書き初め展、百人一首大会等、日本の伝統的な行事を多くおこなうことができました。練馬区美術館で行われた練馬区中学校作品展では、美術科、技術科、家庭科、特別支援学級の素晴らしい作品が展示され、皆さんの日頃の学習の成果をみることができました。3年生はそれぞれの進路に向けて受験本番です。先週の25日26日は都立高校の推薦選抜が行われ、谷原中学校でも多くの3年生が集団面接や作文、個人面接に挑戦しています。2月には、私立一般入試、都立高校の一次入試があります。健康管理には十分に注意して、自分の力が最大限発揮できるようにしてください。



1月27日(月)練馬文化センター小ホールにおいて、練馬区いじめ防止実践事例発表会が行われました。谷原中学校は今年度、児童・生徒会部門で「学校奨励賞」に選ばれ、生徒会役員と給食保健委員代表の7名が、この4月から実施してきたふれあい月間の取組について発表しました。「フラフープくぐり」「じゃんけん列車」「ドッジボール大会」など生徒会が中心になって行った他学年・F組との交流活動、給食保健委員会による「やわらの輪をひろげよう」キャンペーンなど、年間を通した学年を超えた生徒同士の交流が「いじめ」をなくすことにつながっていくと評価されたのだと思います。表彰されたことはとても素晴らしいことですが、生徒会役員の発表の中には、参加する人数をもっと増やしたい、もっと交流を深めたいというメッセージがありました。谷原中生徒の皆さんは、生徒会役員や専門委員がここまで行ってきた呼びかけをどのように受け止めていますか。



全校朝礼や学年集会では、全員が雰囲気を感じて静粛を守れるのは今の谷原中のよいところです。また、行事を行うときに見せる団結力についてもとてもよいものをもっていることも確かです。では、学級の集団はどうですか。しっかりまとまって他の人のことを考え、思いやりをもった行動ができていますでしょうか。学級として気持ちよく授業に向き合っているでしょうか。相手の気持ちを十分に考えずに行動してしまう人や一緒にふざけてしまう人はいませんか。私たち人間は弱いところをたくさんもっています。その一つが周りに左右されやすいところです。「いじめ」の問題が起きてしまうのも、この弱さが原因かもしれません。「おもしろいから」「他の人もやっているから」等、自分の考えをしっかりとらず人に左右された行動をとることが、集団を悪い方向に進めてしまいます。「自分の考えをもち、常に自分で判断し行動できる」ようにすることが楽しく過ごせるよい集団をつくっていくことになるとと思います。

今回の表彰されたことをしっかり受け止め、より多くの人たちがふれあい月間の取組を実践していくことがこれからの谷原中学校には必要なことだと思います。いじめがなく、みんなが気持ちよく過ごすことができる谷原中学校になるよう、全員が勇気とやさしさをもって行動していきましょう。

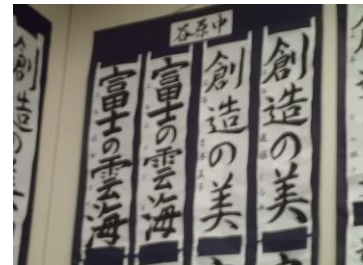


◇ **練馬区中学校生徒作品展** 平成25年練馬区中学校生徒作品展が1月11日から15日まで練馬区立美術館で開催されました。4124点の出展があり観覧者数も3000人を越えました。各学校の学習の成果を互いに学ぶことができる大変良い機会となりました。谷原中学校からも、美術科、技術科、家庭科、特別支援学級の作品が展示されていました。



□ **1年・F組百人一首大会** 1月24日(金)午後、1年生とF組は、武道場を使って百人一首大会を行いました。武道場に畳を並べ、グループに分かれて実施しました。国語の授業を中心に今まで学んできたことを生かして少しでも多くの札をとろうとみんな一生懸命です。1学年・F組の先生が札を読み上げるたびに、札をとる元気な姿が見られました。この日は1先生の保護者が調理室に早くから集まり、お汁粉やいそべ焼きの準備をしてくれました。1年生やF組の生徒達はとても楽しいひとときを過ごすことができました。

☆ **連合書き初め展** 1月25日(土)26日(日)に練馬区小中学校連合書き初め展が練馬区立美術館で開催されました。区内小中学校の児童・生徒の中から選ばれた約3000点が展示されました。小学生の作品や他校の作品も鑑賞することができ、会場には多くの保護者やご家族の方が来ていました。谷原中学校からは各学年、生徒の力強い作品が展示されていました。



百人一首大会に寄せて

副校長 吉川 浩司

一生懸命に覚えた歌。誰にも取られたくない自信の一首。上の句が出た瞬間に目を輝かせて札に掌をのせる姿。一瞬の遅れで目の前から消えた札に悔しさを隠しきれない瞳。楽しみながらも和歌という日本古来の古典に触れる良い機会がこの百人一首です。

「春過ぎて…」と来れば下の句は、「衣干すてふ…」ですね。作者は、万葉歌人の持統天皇(女性ですよ)。この歌、数百年経って百人一首に選ばれた時にかなり言葉を変えられてしまいました。理由は、古くさいからとのこと…。さて、何枚取れたかの次は、百人一首の中にある百人・百首のエピソードを知るのも楽しいかもしれません。一つのきっかけから学びは広がります。

【2月の主な予定】

3日(月)	あいさつ運動 朝礼	17日(月)	生徒朝礼
	健康観察週間〔3~8日(土)〕		あいさつ運動(3年)
	校内研修会(1年⑥校時研究授業)	18日(火)	食育の日
5日(水)	区中研発表会〔45分授業〕	19日(木)	1, 2年学年末考査(～21日)
6日(木)	スキー移動教室保護者会(2年)		F組スキー移動教室(～22日)
8日(土)	学校公開日、新入生保護者会	24日(月)	あいさつ運動
10日(月)	朝礼 あいさつ運動(2年)		F組振替休業日
11日(火)	建国記念の日	26日(水)	3年学年末考査(～27日)
13日(木)	学校保健委員会	27日(木)	2年スキー移動教室前日指導
14日(金)	2年スキー移動教室事前検診	28日(金)	2年スキー移動教室(～3/3)
			[3/4、3/5は2年振替休業日]